

一般質問 (2)

停電が長引いた台風15号を教訓に
スマホ等の充電機器の配備を！

佐藤 公男(公明)

【質問】災害時の通信手段確保のため、スマホ等の充電機器の配備を求める。

【答弁】モバイル通信機器の安定的な利用環境の確保は重要。備蓄の検討を行う。

【質問】自転車安全運転五則を更に周知し、自転車運転マナーの向上と、自転車ナビマークの設置を推進せよ。

【答弁】これまでの取り組みに加え、自転車保険義務化の都条例の啓発PRに努める。交通事故抑制に向け、ナビマーク設置を検討する。

【質問】市内で活動している団体は、複数の公共施設を利用しているが、施設ごと

に団体登録を行い、登録証発行期日もバラバラである。早急な改善を求める。

【答弁】段階的な対応も含め、再度検討を行う。

【質問】都の補助金を活用し、市内中学校体育館へは、令和3年度までにエアコンを

設置するが、小学校体育館にもスポット式のエアコン等も検討し設置すべき。

【質問】小学校については本年度調査を行い判断する。小学校も避難所として活用するので、関係部署と調整し、教育環境の充実を図る。

【意見】都補助金が令和3年度までなので、期間延長を要望すべき。

少子高齢化を見据え、
対応できる行政サービスを！

大林 光昭(公明)

【質問】仮庁舎整備について、レイアウト見直しや新たな窓口の設置、現庁舎のトイレ環境改善等を求めている。

【答弁】各種相談・申請など福祉関係窓口を同一フロアに配置し、幅広い相談を一元的に受ける窓口や高齢者



田無庁舎の中庭に建設中の仮庁舎

のセカンドライフを支援する窓口なども設置する。また、現田無庁舎1・2階のトイレを洋式化する。

【意見】高齢者が運動や趣味、地域交流を楽しめる場を増やし、全庁的な取り組みで健康寿命の延伸を図るべき。

【質問】幼児教育・保育無償化の恩恵がより多くの世帯に行き渡るよう本市独自の制度を求めてきた。

【答弁】国・都の制度に加え、給食の副食費について年収

360万円未満の世帯及び第3子以降の負担を軽減する。主食費も幼稚園で保育園と同様の負担軽減を実施する。

また、本市が認めた市内の無認可幼児施設も、当面4年間保育料を補助する。

【質問】東京オリンピック・パラリンピックの児童・生徒の観戦の考え方は。

【答弁】小学校は4年生以上、中学校は全学年、特別支援学級は全学級で観戦を申し込んだ。

【意見】小学3年生以下も観戦できるように、体育館等でパブリックビューイングを検討すべき。

虐待・いじめ・体罰のない
子どもが守られるまちづくり

藤田 美智子(公明)

【質問】虐待根絶のために、妊娠届け受理の際、母子手帳を活用した「子ども条例」の精神の効果的周知を求む。

【市長】子が健やかに養育されるよう、母子手帳の内容や配布方法を検討していく。

【質問】「幼児のまり遊びができる公園のルール作り」について、4回質問を重ねてきた。現状、公園でのボール遊びは禁止であるが、

幼児の空間認知能力や反射神経の発達を養うためには欠かせない動作だ。3回目の質問の際、「11月を目標に施行実施したい」と答弁をいただいた。進捗状況は。

【市長】5カ所の公園を除き、原則禁止してきたが、柔らかいボールを使った幼児のまり遊びは、野球やサッカーなどの危険性を伴うボール遊びと差別化を図り実施する。配置バランスを考



◆要介護認定の適正化
その他質問等

新設の相談窓口機能の充実を！
肺炎球菌ワクチンの個別勧奨を！

小幡 勝己(公明)

【質問】田無庁舎の新設窓口相談機能について問う。

【答弁】田無庁舎1階に福祉や教育に関する相談機能を集約、生活困窮者相談の一元化、セカンドライフ支援、就労相談、地域社会参加等の援助など、窓口を新設。

【質問】東大キャンパス内の廃道敷の対応を問う。

【答弁】7月に大学側から廃道敷買い取りが示された。

【質問】泉小学校跡地活用の施設利用は市民優先か。

【答弁】障害者福祉施設利用者は西東京市民で調整。

【質問】肺炎球菌感染症ワクチンの個別勧奨をせよ。

【答弁】今年度検討する。

【質問】子育て世代包括支援

新生活とグローバル化に向けて

小幡 和美(無所属)

【意見】西東京市以前の田無市において議決された第三期基本構想七大事業の一つ「緑と歴史の散歩道」、議会に対して何の説明もなく昨今の交通事情により改修すると説明があった。議決されたものに対して改修や変更をするには議会に対して十分な説明責任が必要だ。

【質問】最近マスクをにぎわせている「あおり運転」。犯罪にまで発展している問題に対して自らの身を守り自らの過ちを認めるといふ観点から、庁用車にはドライブレコーダーの設置が義務だと考える。

【答弁】国土交通省や警察などが推奨しているドライブレコーダー。全ての庁用車への設置に向けて取り組む。

センターの整備内容は。

【答弁】令和2年度末までに妊産婦やお子様連れの方が気軽に話せる環境を整備。

【質問】地域防災拠点と圏域の考え方の整合性は。

【答弁】あらゆる行政課題に共通するテーマで検討する。

【質問】西東京市公衆浴場組合と入浴支援協定せよ。

【答弁】本年7月22日に入浴支援の協定を締結した。

【質問】西武新宿線連続立体交差化事業の状況は。

【答弁】都から高架方式、期間は15年、事業費は1千710億円、令和2年度に都市計画決定等を予定と説明。

【意見】LED照明器具購入費用半額助成を周知せよ。

【質問】市内におけるWi-Fi整備が必要だと考える。



実証実験を行ったバーチャル行政窓口

子どもたちの安全安心を守る
「防犯カメラ」設置拡充を

田代 伸之(公明)

【質問】庁舎整備に当たり、保谷庁舎を利用されていた方への配慮として、保谷庁舎敷地内での行政サービス

維持、利便性向上を求めてきた。検討状況を問う。

【答弁】保谷庁舎側の相談窓口については、ご相談を一元的に受け付け、関係部署・機関につなぐ体制を整備する。教育相談についても必要に応じ保谷庁舎側で対応していく。また、

バーチャル行政窓口などのICTや庁舎間バスを活用し、利用者の利便性の向上を図る。

【質問】防災士資格取得に係る補

助金制度の創設を。

【答弁】地域防災の担い手の具体像や位置づけの明確化を図る中で、防災士の役割や組織化状況等の情報収集に努める。

【質問】市議会公明党は、昨年、通学路の安全対策として、防犯カメラ設置拡充を求める署名活動を行い、多くの市民の皆様から賛同をいただき、5万1千458名の署名を提出した。皆様の

お声をどのように反映するか。教育長のご見解、また、設置に向けた今後の方向性について問う。

【答弁】皆様からの署名について、重く受け止めている。令和2年度の増設に向けて、10月中旬に設置箇所案を確定する。令和3年度の増設についても検討していく。